

No.	実施大学	授業科目名	担当教員	単位数	開講区分	曜日	予定回数	時間	実施場所	定員
7	創価大学	多国籍企業論	安田 堅憲 経営学部 准教授	4	秋学期	月 水	30	13:05～14:35 14:50～16:20	創価大学	若干名

#### 【到達目標】

- ①市場のグローバル化(マクロ現象)と企業のグローバル化(ミクロ現象)の関係について理解し、説明できる。
- ②多国籍企業を取り巻く外部環境(主に通商政策・貿易交渉)が多国籍企業にどのような影響を与えたのかについて歴史的に理解し、説明できる。
- ③多国籍企業がどのような競争戦略の手法を実施しているのかを理解し、説明できる。
- ④市場のグローバル化と企業のグローバル化の考え方を現実の市場や企業のグローバル化現象に適用し、説明できる。
- ⑤多国籍企業を取り巻く UptoDate な外部環境(主に多角的貿易交渉)について学び(LTD)、「自分なりの意見」を述べることができる。
- ⑥多国籍企業の UptoDate な競争戦略について学び(LTD)、「自分なりの意見」を述べることができる。

上記到達目標がある程度達成している状態を B と設定します。

#### 【授業の概要】

昨今、「国内市場の飽和」、「ICT の高度化」、「新興国の台頭」といった理由から企業はグローバルな市場競争を避けることができなくなっています。とりわけ、低経済成長下の日本での競争は「誰かが勝てば誰かが負ける、コップの中の争い」とも言われており、競争が激しいため、グローバル市場に目を向けることが必須となっています。

本講義では、市場がグローバル化する中で、企業もまたグローバル化する2つのグローバル化を鍵概念とし、多国籍企業のマクロ的側面、多国籍企業を取り巻く社会・経済環境とミクロ的側面、多国籍企業が注目し、実践している主な競争戦略の手法について学習します。

本講義のキーワードとして、①基礎的概念:市場のグローバル化、企業のグローバル化、②マクロ的側面:貿易、FTA、WTO、RTA、EPA、TPP、③ミクロ的側面:M&A、戦略的提携、知的財産戦略、標準化戦略、などが挙げられます。

授業では毎回、最初に隣同士で前回の授業の「思い起こしのディスカッション」を行います。また最後には隣同士で授業のポイントを確認しあい、その授業の「要約および質問」を「討議メモ」に書いてもらいます。この「討議メモ」の提出が出席票の代わりとなります。

なお、本講義は「講義」と「グループ学習(LTD 話し合い学習法)」を組み合わせで行います。グループ学習は講義に関連するトピックを予め学習し、授業時にグループで議論することで内容理解をより深めることを目的としています。グループ学習のやり方は別途指示します。

#### 【授業内容】

1. イントロダクション / 講義:多国籍企業論の範囲
2. 講義:多国籍企業の定義
3. LTD についての説明
4. 講義:市場のグローバル化と事業のローカル化(マクドナルド)
5. 講義:多国籍企業の史的展開1
6. 講義:多国籍企業の史的展開2
7. 講義:多国籍企業の史的展開3
8. 講義:多国籍企業の通商政策1
9. 講義:多国籍企業の通商政策2
10. 講義:多国籍企業の通商政策3
11. 講義:企業のグローバル化1:事例(ホンダとナイキ)
12. 企業のグローバル化2:輸出段階、国際化段階
13. 企業のグローバル化3:多国籍化段階、グローバル化段階
14. 《ディスカッション》:/LTD を用いたグループ学習
15. 講義:多国籍企業の管理方式1:マルチドメスティック企業とグローバル企業
16. 講義:多国籍企業の管理方式2:マルチドメスティック企業とグローバル企業
17. 講義:多国籍企業の外部成長戦略1:事例(グーグル)
18. 《ディスカッション》:/LTD を用いたグループ学習
19. 講義:多国籍企業の外部成長戦略2:戦略的提携
20. 《ディスカッション》:/LTD を用いたグループ学習
21. 講義:多国籍企業の外部成長戦略3:M&A
22. 《ディスカッション》:/LTD を用いたグループ学習
23. 講義:多国籍企業の知的財産管理1
24. 講義:多国籍企業の知的財産管理2
25. 《ディスカッション》:/LTD を用いたグループ学習
26. 講義:多国籍企業の標準化戦略1
27. 講義:多国籍企業の標準化戦略2
28. 講義:途上国多国籍企業のグローバル戦略1
29. 講義:途上国多国籍企業のグローバル戦略2
30. 総括

#### 【成績評価方法】

- 定期試験:50%  
レポート:15%  
LTD:15%  
日常点(討議メモ):20%

#### 【教科書】

1. 梶浦雅巳、『はじめて学ぶ人のためのグローバル・ビジネス(改訂新版)』文真堂, 2014年3月

#### 【参考書、教材等】

1. 五味紀男・安田賢憲『国際経営論の基礎』文真堂, 2008年4月

※ この授業は、9/13(月)が初回です。